

東京都立世田谷泉 高等学校 令和6年度 教科：地歴・公民 科目：地理総合

教科：地歴・公民 科目：地理総合 単位数：2 単位

対象年次・講座：第1年次 I部：①②③ II部：④⑤⑥ III部：⑦⑧⑨

教科担当者：①青野洋平 ②廣岡祐 ③久昌徹 ④橋本拓興 ⑤青野洋平 ⑥廣岡祐 ⑦橋本拓興 ⑧多田恭子 ⑨我妻智

使用教科書：（地理総合「東京書籍」）

教科 地歴・公民 の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球の課題への取り組みなどを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、効果的に説明している。	よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究しようとしているとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>私たちが暮らす世界</p> <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界地図や地球儀での表現方法ならびに日本の位置や領域についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。</li> <li>地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめる。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球上の位置に関する事柄について、緯度・経度や世界地図・地球儀や領域の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえる。</li> </ul>	<p>指導事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>緯度・経度</li> <li>地球儀と世界地図</li> <li>日本の位置と領域</li> </ol> <p>教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書</li> <li>資料集</li> <li>プリント</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>世界地図や地球儀での表現方法ならびに日本の位置や領域についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。</li> <li>地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球上の位置に関する事柄について、緯度・経度や世界地図・地球儀や領域の特徴をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</li> </ul> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地球上の位置に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。</li> </ul>	○	○	○	6
<p>地図や地理情報システムの役割</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地図についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。</li> <li>地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめる。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな地図について、縮尺・媒体・用途などに着目し、適切に整理している。</li> <li>さまざまな統計数値を、適切な主題図で表現する。</li> <li>GISを操作し、計測結果や主題図を表示する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙の地図やGISに対する関心を高め、閲覧や作業を通して、それらの特徴をとらえる。</li> </ul>	<p>指導事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>地図の種類</li> <li>地形図のルール</li> <li>主題図の種類と読み取り</li> <li>地理情報システムと地図</li> </ol> <p>教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書</li> <li>資料集</li> <li>プリント</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地図についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。</li> <li>地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな地図について、縮尺・媒体・用途などに着目し、適切に整理している。</li> <li>さまざまな統計数値を、適切な主題図で表現している。</li> <li>GISを操作し、計測結果や主題図を表示している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>紙の地図やGISに対する関心を高め、閲覧や作業を通して、それらの特徴をとらえようとしている。</li> </ul>	○	○	○	8

前期

<p>人々の生活文化と多様な地理的環境 1節「生活文化の多様性と国際理解」 2節「生活文化と自然環境①地形」 3節「生活文化と自然環境②気候」 4節「生活文化と産業」</p> <p>【知識及び技能】 ・世界にみられる多様な文化について、基本的な事柄と追究の方法を理解し、その知識を身に付ける。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・世界各地で多様な地形や気候・植生がみられることについて多面的・多角的に考察し、その過程を適切に表現する。 ・地域の文化や人々の暮らし、産業の違いを、自然環境との関連に着目しながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・さまざまな自然環境に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえる。</p>	<p>指導事項 13 文化の地域性と多様性 14 宗教と人々の暮らし 15 山地の暮らし 16 平野の暮らし 17 海岸の暮らし 18 多様な気候とその分布 19 熱帯の人々の暮らし 20 乾燥帯の人々の暮らし 21 温帯の人々の暮らし 22 亜寒帯・寒帯の人々の暮らし 23 食生活と農業の分布 24 工場立地の変化 25 商業立地と人々の生活 26 情報産業の発達と生活文化の変化</p> <p>教材 ・教科書 ・資料集 ・プリント</p>	<p>【知識及び技能】 ・世界にみられる多様な文化について、基本的な事柄と追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・世界各地で多様な地形や気候・植生がみられることについて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・さまざまな産業の特徴や産業立地、それらの変化について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・地域の文化や人々の暮らし、産業の違いを、それぞれの地域の自然環境との関連に着目しながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・文化の多様性と異なる文化の理解や共存に関して関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。 ・さまざまな自然環境に対応した人々の生活や産業の工夫について関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。</p>	○	○	○	30
<p>さまざまな地球的課題と国際協力 1節「地球環境問題」 2節「資源・エネルギー問題」 3節「人口問題」 4節「食料問題」 5節「居住・都市問題」 6節「民族問題」 7節「持続可能な社会の実現をめざして」</p> <p>【知識及び技能】 ・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・地球的な課題について、地域性や歴史的背景、日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえる。</p>	<p>指導事項 27 地球環境問題 28 地球環境問題 29 資源・エネルギーの偏在 30 化石燃料から再生可能エネルギーへ 31 発展途上国の人口問題 32 先進国の人口問題 33 食料需給をめぐる問題 34 発展途上国の居住・都市問題 35 先進国の居住・都市問題 36 民族問題・難民問題 37 地球的課題と国際協力</p> <p>教材 ・教科書 ・資料集 ・プリント</p>	<p>【知識及び技能】 ・さまざまな要因がからむ地球的な課題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 ・地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・地球的な課題について、地域性や歴史的背景、日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・各国の社会状況にあった具体的な解決が求められる地球的な課題に対する関心を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。</p>	○	○	○	19



東京都立世田谷泉 高等学校 令和6年度 教科：地歴・公民 科目：地理探究

教科：地歴・公民 科目：地理探究 単位数：4 単位

対象年次：2年次

教科担当者：①橋本拓興 ②橋本拓興

使用教科書：（「地理探究」二宮書店）

教科 地歴・公民 の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 地理探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識：地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性、傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解する。 技能：地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらに基づき議論したりする力を養う。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して高養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛憎、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>自然環境</p> <p>【知識・技能】 自然環境に関わる諸事象の規則性、傾向性や、人間による利用などについて理解する。</p> <p>【思考・判断・表現】 地形の分布や成因などに注目して、「平野の地形」などの主題を設定し、多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえる。</p>	<p>指導事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 地形</li> <li>2 気候と生態系</li> <li>3 世界各地の自然と生活</li> <li>4 日本の自然環境と防災</li> <li>5 地球環境問題</li> </ol> <p>教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・資料集</li> <li>・プリント</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。</li> <li>・地図や統計・画像などの諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>地形の分布や成因などに注目して、「平野の地形」などの主題を基に、「平野の地形はどのように利用されてきたのだろうか」などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>自然環境に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。</p>	○	○	○	34
<p>資源と産業</p> <p>【知識及び技能】 資源と産業に関わる諸事象の規則性、傾向性や、諸問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 資源と産業の条件や変化などに注目して、「食料問題」などの主題を基に、「世界の栄養不足人口の分布に地域的な偏りがあるのはなぜだろうか」などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 自然環境に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえる。</p>	<p>指導事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 農林水産業</li> <li>2 資源・エネルギー</li> <li>3 工業</li> <li>4 第3次産業</li> </ol> <p>教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・資料集</li> <li>・プリント</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <p>資源と産業に関わる諸事象の規則性、傾向性や、諸問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>資源と産業の条件や変化などに注目して、「食料問題」などの主題を基に、「世界の栄養不足人口の分布に地域的な偏りがあるのはなぜだろうか」などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自然環境に関する事柄に対する関心と課題意識を高め、それらを意欲的に追究し、とらえようとしている。</p>	○	○	○	34
<p>人・モノ・金のつながり</p> <p>【知識及び技能】 人・モノ・金のつながりに関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 交通・通信手段の発達や利用に関わる課題などに着目して、「交通と通信の課題」などの主題を基に、「通信手段の発達はどのような生活の変化や課題を生じさせているのだろうか」などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 経済連携の進展や観光の多様化について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p>指導事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 交通・通信</li> <li>2 貿易・観光</li> </ol> <p>教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・資料集</li> <li>・プリント</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <p>人・モノ・金のつながりに関わる諸事象の空間的な規則性、傾向性や、交通・通信に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解することができる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>交通・通信手段の発達や利用に関わる課題などに着目して、「交通と通信の課題」などの主題を基に、「通信手段の発達はどのような生活の変化や課題を生じさせているのだろうか」などを多面的・多角的に考察し、表現することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>経済連携の進展や観光の多様化について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	○	○	○	28



東京都立世田谷泉 高等学校 令和6年度 教科： 地歴・公民 科目： 歴史総合

教科： 地歴・公民 科目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象年次・講座： 第1 年次 ① ② ③ 第2年次 ① ② ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

教科担当者： ①井上裕介、②青野洋平、③廣岡祐 ①青野洋平、②廣岡祐、③多田恭子、④高岡主税、⑤青野洋平、⑥多田恭子、⑦高岡主税、⑧廣岡祐、⑨我妻智

使用教科書：（ 実教出版『歴史総合』 ）

教科 地歴・公民

の目標：

【知識及び技能】

現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
歴史的事象に関する概念・出来事・人名などの知識を身につけて、地図や年表、史料などの読み解きを行うことができる	歴史的見方・考え方を働かせ、資料等を活用して、現代社会の諸課題の解決を視野に入れた多面的・多角的な考察をすることができる。	歴史的事象について関心をもち、意欲的に学ぶことができたか。考察活動等において主体的にとりくむことができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>単元 歴史の扉</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校の歴史学習の動機付けと以後の学習に必要な歴史学習の基本的な技能や学び方を身につける。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察・表現する力を身につける。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>中学校社会科における学習の成果を生かし、必修科目である「歴史総合」を学ぶ意義や目的、歴史的な考察の方法やその特質について、主体的に学ぶ姿勢を身につける。</p>	<p>○指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史と私たち</li> <li>・歴史の特質と資料</li> </ul> <p>○教材</p> <p>教科書・ノート・プリント等</p> <p>○単元ごとに行う評価活動</p> <p>テスト・ワークシート等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解している。</li> <li>・資料に基づいて歴史が叙述されていることを理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現している。</li> <li>・複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>中学校社会科における学習の成果を生かし、必修科目である「歴史総合」を学ぶ意義や目的、歴史的な考察の方法やその特質について、主体的に理解を深めようとしている。</p>	○	○	○	2
<p>単元 近代化と私たち</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>世界と日本の近代化や、帝国主義下の国際関係に関する資料から情報を読みとったり、まとめたりする技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>世界と日本の近代化や、帝国主義下の国際関係に関する資料を活用して、近代化にともなう生活や社会の変容について考察し、問いを表現する</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>世界と日本の近代化や、帝国主義下の国際関係に関する資料から、情報を読みとったりまとめたり、複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより、興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、追究したいことなどを主体的に見いだそうとする</p>	<p>○指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近代化への問い</li> <li>・結び付く世界と日本の開国</li> <li>・国民国家と明治維新</li> <li>・近代化と現代的な諸課題</li> </ul> <p>○教材</p> <p>教科書・ノート・プリント等</p> <p>○単元ごとに行う評価活動</p> <p>テスト・ワークシート等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <p>世界と日本の近代化や、帝国主義下の国際関係を理解し、関連する資料から情報を読みとったり、まとめたりする技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>世界と日本の近代化や、帝国主義下の国際関係に関する資料を活用して、近代化にともなう生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>世界と日本の近代化や、帝国主義下の国際関係に関する資料から、情報を読みとったりまとめたり、複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより、興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、追究したいことなどを主体的に見いだそうとしている。</p>	○	○	○	37

後期	<p>単元 国際秩序の変化や大衆化と私たち</p> <p>【知識及び技能】 国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソビエト連邦の台頭、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料から情報を読みとったり、まとめたりする技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソビエト連邦の台頭、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料を活用して、国際秩序の変化や大衆化にともなう生活や社会の変容について考察し、問いを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソビエト連邦の台頭、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料から、情報を読みとったりまとめたり、複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより、興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、追究したいことなどを主体的に見いだそうとする。</p>	<p>○指導事項 ・国際秩序の変化や大衆化への問い ・第一次世界大戦と大衆社会 ・経済危機と第二次世界大戦 ・国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題</p> <p>○教材 教科書・ノート・プリント等</p> <p>○単元ごとに行う評価活動 テスト・ワークシート等</p>	<p>【知識及び技能】 国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソビエト連邦の台頭、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料から情報を読みとったり、まとめたりする技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソビエト連邦の台頭、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料を活用して、国際秩序の変化や大衆化にともなう生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 国際関係の緊密化、アメリカ合衆国とソビエト連邦の台頭、植民地の独立、大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化などに関する資料から、情報を読みとったりまとめたり、複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより、興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、追究したいことなどを主体的に見いだそうとしている。</p>	○	○	○	20
	<p>単元 グローバル化と私たち</p> <p>【知識及び技能】 冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料から情報を読みとったり、まとめたりする技能を身につける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料を活用して、グローバル化にともなう生活や社会の変容について考察し、問いを表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料から、情報を読みとったりまとめたり、複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより、興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、追究したいことなどを主体的に見いだそうとする。</p>	<p>○指導事項 ・グローバル化への問い ・冷戦と世界経済 ・世界秩序の変容と日本 ・現代的な諸課題の形成と展望</p> <p>○教材 教科書・ノート・プリント等</p> <p>○単元ごとに行う評価活動 テスト・ワークシート等</p>	<p>【知識及び技能】 冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料から情報を読みとったり、まとめたりする技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料を活用して、グローバル化にともなう生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 冷戦と国際関係、人と資本の移動、高度情報通信、食料と人口、資源・エネルギーと地球環境、感染症、多様な人々の共存などに関する資料から、情報を読みとったりまとめたり、複数の資料を比較したり関連付けたりすることにより、興味・関心をもったこと、疑問に思ったこと、追究したいことなどを主体的に見いだそうとしている。</p>	○	○	○	19
合計							78

東京都立世田谷泉 高等学校 令和6年度 教科： 地理歴史 科目： 日本史探究

教科： 地理歴史 科目： 日本史探究 単位数： 4 単位

対象年次・講座： 第2 年次 ① ② ③ ④

教科担当者： ①高岡 主税 ②廣岡 祐 ③ ④

使用教科書： ( 第一学習社『日本史探究』 )

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
前期	<b>原始・古代の日本と東アジア</b> 【知識及び技能】 ・旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解させる。 ・国家の形成と古墳文化、律令体制の成立過程、貴族政治の展開、平安期の文化、地方支配の変化や武士の出現、国際関係の変化などの特徴を理解させる。 【思考力、判断力、表現力】 自然環境と人間の生活との関わり、中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係、狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察・表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・原始・古代の特質と、各地域の歴史的展開について、理解を深め、主体的に追究する態度を養う。	○指導事項 ・黎明期の日本列島と歴史的環境 ・歴史資料と原始・古代の展望 ・古代の国家・社会の展開と画期 ○教材 ・教科書 ・プリント ・一人1台端末	【知識及び技能】 ・原始・古代の歴史、社会、文化の特徴や、東アジアなどとの国際関係について理解している。 ・原始・古代の歴史、社会、文化の特徴や、東アジアなどとの国際関係について、資料などから読み取る技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 ・原始・古代の歴史、社会、文化の特徴や、東アジアなどとの国際関係に着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、社会や文化の多面的・多角的に考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・原始・古代の歴史、社会、文化の特徴や、東アジアなどとの国際関係について理解を深め、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	24
	<b>中世の日本と世界</b> 【知識及び技能】 ・貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の転換を理解させる。 ・中世の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力】 ・権力の主体の変化、東アジアとの関わりなどに着目して、古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察・表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・社会や経済の変化とその影響、東アジアの国際情勢の変化とその影響、地域の多様性、社会の変化と文化との関係などに着目して、主題を設定し、中世の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを主体的に追究しようとする態度を養う。	○指導事項 ・中世への転換と歴史的環境 ・歴史資料と中世の展望 ・中世の国家・社会の展開と画期 ○教材 ・教科書 ・プリント ・一人1台端末	【知識及び技能】 ・貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の転換を理解している。 ・中世の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能が身につけている。 【思考力、判断力、表現力】 ・権力の主体の変化、東アジアとの関わりなどに着目して、古代から中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察して、表現できている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・社会や経済の変化とその影響、東アジアの国際情勢の変化とその影響、地域の多様性、社会の変化と文化との関係などに着目して、主題を設定し、中世の国家・社会の変容について、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	24

	<p><b>近世の日本と世界</b></p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織豊政権や江戸幕府の政治、対外政策などについて、特徴を理解させる。</li> <li>・近世の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身につけさせる。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織豊政権や江戸幕府の政治、対外政策などについて、資料を通して読み取れる情報から、近世の特色について多面的・多角的に考察させ、仮説を表現させる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織豊政権や江戸幕府の政治、対外政策などについて、諸資料を活用させ、自ら設定した仮説を踏まえながら主体的に課題を追究したり解決したりする姿勢を養う。</li> </ul>	<p>○指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近世への転換と歴史的環境</li> <li>・歴史資料と近世の展望</li> <li>・近世の国家・社会の展開と画期</li> </ul> <p>○教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・プリント</li> <li>・一人1台端末</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織豊政権や江戸幕府の政治、対外政策などについて、基本的な特徴を理解している。</li> <li>・近世の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身につけることができている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織豊政権や江戸幕府の政治、対外政策などについて、資料を通して読み取れる情報から、近世の特色について多面的・多角的に考察し、仮説を表現することができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織豊政権や江戸幕府の政治、対外政策などについて、諸資料を活用し、自ら設定した仮説を踏まえながら主体的に課題を追究したり解決したりしようとして理解を深めている。</li> </ul>	○	○	○	18
後期	<p><b>近現代の地域・日本と世界</b></p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の転換を理解させる。</li> <li>・近現代の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身につけさせる。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近現代の特色について、日本や世界の近代化と二度の大戦に着目しながら多面的・多角的に考察させ、時代を通観する問いを表現させる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会や集団と個人」「世界の中の日本」「伝統や文化の継承と創造」など主題を設定し、諸資料を活用して探究させる。</li> </ul>	<p>○指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近代への転換と歴史的環境</li> <li>・歴史資料と近代の展望</li> <li>・近現代の地域・日本と世界の画期と構造</li> <li>・現代の日本の課題の探究</li> </ul> <p>○教材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書</li> <li>・プリント</li> <li>・一人1台端末</li> </ul>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の転換に着目しながら理解することができる。</li> <li>・近現代の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集して読み取る技能が身につけている。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を活用しながら近現代の特色について、日本や世界の近代化と二度の大戦に着目しながら多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現することができる。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「社会や集団と個人」「世界の中の日本」「伝統や文化の継承と創造」など主題を設定し、諸資料を活用して主体的に探究することができる。</li> </ul>	○	○	○	40
							合計
							106

東京都立世田谷泉 高等学校 令和6年度 教科： 地理歴史 科目： 世界史探究

教科： 地理歴史 科目： 世界史探究 単位数： 4 単位

対象年次・講座： 2、3 年次 ②③

教科担当者： ①井上裕介

使用教科書： ( 実教出版『世界史探究』 )

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 世界史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、考察、構想したことを効果的に説明したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して自国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	相当時数
<p>諸地域の歴史的特質の形成</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古代文明の歴史的特質を理解する。</li> <li>中国の古代王朝と近隣諸国の動向などをもとに、東アジアと中央ユーラシアの特色を理解する。</li> <li>仏教、ヒンドゥー教の成立と、それらを基盤とした南アジア、東南アジアの歴史的特質を理解する。</li> <li>キリスト教とイスラームの成立と、それらを基盤とした国家の形成などをもとに、西アジアとヨーロッパの歴史的特質を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの地域に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、社会や文化について多面的・多角的に考察し、表現する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古代文明の特質と、各地域の歴史的展開について、理解を深め、主体的に追求することができる。</li> </ul>	<p>・指導事項</p> <p>古代文明 東アジアと中央ユーラシア 南アジアと東南アジア イスラーム圏の成立 ヨーロッパの形成</p> <p>・教材</p> <p>教科書、授業プリント、一人1台端末を適宜活用</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古代文明の歴史的特質を理解している。</li> <li>中国の古代王朝と近隣諸国の動向などをもとに、東アジアと中央ユーラシアの特色を理解している。</li> <li>仏教、ヒンドゥー教の成立と、それらを基盤とした南アジア、東南アジアの歴史的特質を理解している。</li> <li>キリスト教とイスラームの成立と、それらを基盤とした国家の形成などをもとに、西アジアとヨーロッパの歴史的特質を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>それぞれの地域に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、社会や文化について多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古代文明の特質と、各地域の歴史的展開について理解を深め、主体的に追求しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	22
<p>諸地域の交流と再編</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西アジア世界の動向とイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会の展開、モンゴル帝国の拡大などをもとに、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解する。</li> <li>明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などをもとに、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解する。</li> <li>宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、太平洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などをもとに、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>諸地域の交流に関する諸事象について、諸資料を読み解き、諸地域へのイスラームの拡大やヨーロッパの社会や文化の特色、モンゴル帝国が果たした役割などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象について、諸資料を読み解き、アジア海域での交易の特徴、アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>ヨーロッパの諸地域の動向に関わる諸事象について、諸資料を読み解き、ルネサンスや宗教改革の意味・意義などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>諸地域の交流に関する諸事象について、理解を深め、主体的に追及することができる。</li> </ul>	<p>・指導事項</p> <p>イスラーム圏の多極化と展開 ラテンカトリック圏の拡大 モンゴル帝国の成立 大交易時代 アジア諸地域の帝国 ルネサンスと宗教改革</p> <p>・教材</p> <p>教科書、授業プリント、一人1台端末を適宜活用</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西アジア世界の動向とイスラームの伝播、ヨーロッパ封建社会の展開、モンゴル帝国の拡大などをもとに、海域と内陸にわたる諸地域の交流の広がりを構造的に理解している。</li> <li>明と日本・朝鮮の動向、スペインとポルトガルの活動などをもとに、諸地域の交易の進展とヨーロッパの進出を構造的に理解している。</li> <li>宗教改革とヨーロッパ諸国の抗争、太平洋三角貿易の展開、科学革命と啓蒙思想などをもとに、主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大を構造的に理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>諸地域の交流に関する諸事象の背景や原因などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸地域へのイスラームの拡大やヨーロッパの社会や文化の特色、モンゴル帝国が果たした役割などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>諸地域の交易とヨーロッパの進出に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、アジア海域での交易の特徴、アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>ヨーロッパの諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、ルネサンスや宗教改革の意味・意義などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>諸地域の交流に関する諸事象について、理解を深め、主体的に追及しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	26

後期	<p>諸地域の結合と変容</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業革命と環大西洋革命、自由主義やナショナリズム、南北戦争の展開などをもとに、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。</li> <li>帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の植民地化と変革などをもとに、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解する。</li> <li>第一次世界大戦と戦後の国際協調体制の形成などをもとに、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解する。</li> <li>世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の動揺、第二次世界大戦の展開などをもとに、国際関係の緊張と対立、大戦後の諸地域の変容を構造的に理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象について、諸資料を読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事象について、諸資料を読み解き、世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象について、諸資料を読み解き、大戦後の国際協調主義の性格などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>世界恐慌と国際協調体制の動向、第二次世界大戦と諸地域の動向に関わる諸事象について、諸資料を読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応、ファシズムの特徴、連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業革命と環大西洋革命をもとに、近代民主主義社会の形成について理解を深め、主体的に追及することができる。</li> <li>帝国主義諸国の抗争やアジア・アフリカの動向について理解を深め、主体的に追及することができる。</li> <li>二度の世界大戦について理解を深め、主体的に追及することができる。</li> </ul>	<p>・指導事項 産業革命と大西洋革命 19世紀アメリカ社会 帝国主義 第一次世界大戦 第二次世界大戦</p> <p>・教材 教科書、授業プリント、一人1台端末を適宜活用</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業革命と環大西洋革命、自由主義やナショナリズム、南北戦争の展開などをもとに、国民国家と近代民主主義社会の形成を構造的に理解する。</li> <li>帝国主義諸国の抗争、アジア諸国の植民地化と変革などをもとに、世界分割の進展とナショナリズムの高まりを構造的に理解している。</li> <li>第一次世界大戦とロシア革命、ヴェルサイユ体制・ワシントン体制の形成、アメリカ合衆国の台頭などをもとに、第一次世界大戦の展開と諸地域の変容を構造的に理解している。</li> <li>世界恐慌とファシズムの動向、ヴェルサイユ・ワシントン体制の動揺、第二次世界大戦の展開などをもとに、国際関係の緊張と対立、大戦後の諸地域の変容を構造的に理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大西洋両岸諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、産業革命や環大西洋革命の意味や意義、自由主義やナショナリズムの特徴、南北アメリカ大陸の変容などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>列強の対外進出とアジア・アフリカの動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、自称相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界経済の構造的な変化、列強の帝国主義政策の共通点と相違点、アジア諸国のナショナリズムの特徴などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>第一次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、事象相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、大戦後の国際協調主義の性格などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>世界恐慌と国際協調体制の動向、第二次世界大戦と大戦後の諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因、結果や影響、自称相互の関連などに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、世界恐慌に対する諸国家の対応、ファシズムの特徴、国際関係の変化の要因、連合国による戦後構想と大戦後の国際秩序との関連などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業革命と環大西洋革命をもとに、近代民主主義社会の形成について理解を深め、主体的に追及しようとしている。</li> <li>帝国主義諸国の抗争やアジア・アフリカの動向について理解を深め、主体的に追及しようとしている。</li> <li>二度の世界大戦について理解を深め、主体的に追及しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	30
	<p>地球世界の課題</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団安全保障と冷戦の展開と終結、地域紛争の頻発などをもとに、紛争解決の取組と課題を理解する。</li> <li>南北問題、アメリカ合衆国の覇権と動揺、産業構造の転換、経済のグローバル化などをもとに、格差是正の取組と課題を理解する。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際機構の形成と紛争に関わる諸事象の歴史的背景や原因について、諸資料を読み解き、国際連合の特徴、紛争と経済や社会の変化との関連性などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>国際競争の展開と経済格差に関わる諸事象について、諸資料を読み解き、諸地域間の経済格差の特徴、経済格差と政治や社会の変化と関連性などを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冷戦の展開と冷戦後の世界について理解を深め、主題を設定して主体的に追及する。</li> </ul>	<p>・指導事項 冷戦と現代世界 世界経済の展開 科学技術の時代と知識基盤社会</p> <p>・教材 教科書、授業プリント、一人1台端末を適宜活用</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団安全保障と冷戦の展開と終結、地域紛争の頻発などをもとに、紛争解決の取組と課題を理解している。</li> <li>南北問題、アメリカ合衆国の覇権と動揺、産業構造の転換、経済のグローバル化などをもとに、格差是正の取組と課題を理解している。</li> </ul> <p>【思考力、判断力、表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国際機構の形成と紛争に関わる諸事象の歴史的背景や原因について、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、国際連合の特徴、紛争と経済や社会の変化との関連性などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> <li>国際競争の展開と経済格差に関わる諸事象について、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、諸地域間の経済格差の特徴、経済格差と政治や社会の変化と関連性などを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冷戦の展開と冷戦後の世界について理解を深め、現代の諸課題に対して主体的に追及しようとしている。</li> </ul>	○	○	○	28
							合計
							106